

三重大学地域拠点サテライト連携事業

伊賀再発見

三重大学伊賀連携フィールド

特別講座

忍者・忍術学 講座 in Tokyo

事前申込制
60名先着順

12月8日(金)
メ切

入場
無料

2017.12/16(土)13:00~15:00

三重テラス

浮世小路千疋屋ビル「YUITO ANNEX」2F
東京都中央区日本橋室町2-4-1 / 東京メトロ銀座線「三越前駅」A9出口すぐ

第一部
13:00~14:00

講演
山田雄司
(三重大学)

史実としての天正伊賀の乱

戦国時代の伊賀で巻き起こった天正伊賀の乱については、残されている史料が少なく、戦いの具体的内容については後に書かれた軍記物に頼らざるを得ません。この戦いはどのような内容だったのか、「伊賀忍者」はいかに戦ったのか、その具体像に迫ります。



■山田雄司(やまだゆうじ)

三重大学人文学部教授。専門は日本中世信仰史。主著に、「怨霊とは何か」(中央公論新社、2014)、「忍者の歴史」(KADOKAWA、2016)、「忍者はすごかった」(幻冬舎、2017)など。各地に残る忍者関連資料を訪ね歩き、忍者・忍術の実証的研究を進めている。

第二部
14:00~15:00

対談
東 紗友美×山田雄司
(映画ソムリエ) (三重大学)

映画『忍びの国』をふりかえって

今夏、天正伊賀の乱を舞台にした、主演大野智・原作和田竜・監督中村義洋による忍者映画『忍びの国』が公開されて、エンターテインメント大作としてヒットを記録しました。この映画の特徴やもう一度見る際のポイント、またヒットの分析などを映画ソムリエの東紗友美さんに語っていただきます。



■東 紗友美(ひがしざゆみ)

成城大学文芸学部出身。広告代理店勤務を経て、4年前に映画ソムリエとして独立。映画番組での解説や映画連載、ラジオでの新作映画紹介、映画イベントMCなどで主に活動中。Instagramでは365日、映画情報を更新。またインフルエンサーとしての仕事も担う。SNSを中心に新しいカタチで映画業界を盛り上げられる存在になるべく日々奮闘中。

申し込み
問い合わせ



三重大学

三重大学人文学部チーム 総務担当
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

TEL:059-231-6991 FAX:059-231-9198
E-mail info-hum@ab.mie-u.ac.jp

主催:三重大学伊賀サテライト伊賀連携フィールド(三重大学人文学部・上野商工会議所・伊賀市) 後援:三重県、公益社団法人三重県観光連盟、一般社団法人伊賀上野観光協会